

東日
國花萬葉記

廿三 伊 豫	廿三 阿 波	一 紀 伊
廿 讚 岐	廿 土 佐	廿 淡 路

○南海道 六箇國
至四國遍礼番佛道法行程也

卷第十四之上

ル 3
3671
22



門 3
 號 3671
 卷 22



本日 園花萬葉記 卷之十四

始 南海道 六箇國

紀伊國 紀及 上後七段 南紀

三方海より平地より又親 其の〜の下國之

伊都 那賀 名州 海部

有田 日高 牟婁

田敷 七百十九丁

三拾九万八千二百四十七石

紀伊の紀務津のほとりより、
 故実之或の云ひ、秦の徐福と
 云者此國より來り里人并之と云ふは、

和哥山所城之 百四十六り余



從二位 紀伊大納言藤原順卿 十三年
 又十八万八千石

山形 大隅 村松 佐々木



直彦中内書文治書房信長女
修彦但馬守

- ・上如くト西入丁目・中赤坂倉遠介
- ・中中由甲
- ・中つぎ
- ・下ふらや
- ・下きふや
- ・系西きつん二条下ル丁
- ・大坂天神をー南つり

中内
二平
五ら

金段直後長
凡小人
あさへ

凡柄
五ら

御
媽

附

源頼宣
大納言
後二位

紀則家法家系

之臣くい言收をさるへ

齊順
後二位
大納言

女子 子世

元和五ヨリ紀則家被成之

田邊御城主

三万
又ふふ

紀元之
活家長

安及裕之進

三万
又ふふ

新宮御城主

同

水野對馬守

三万
七ふふ

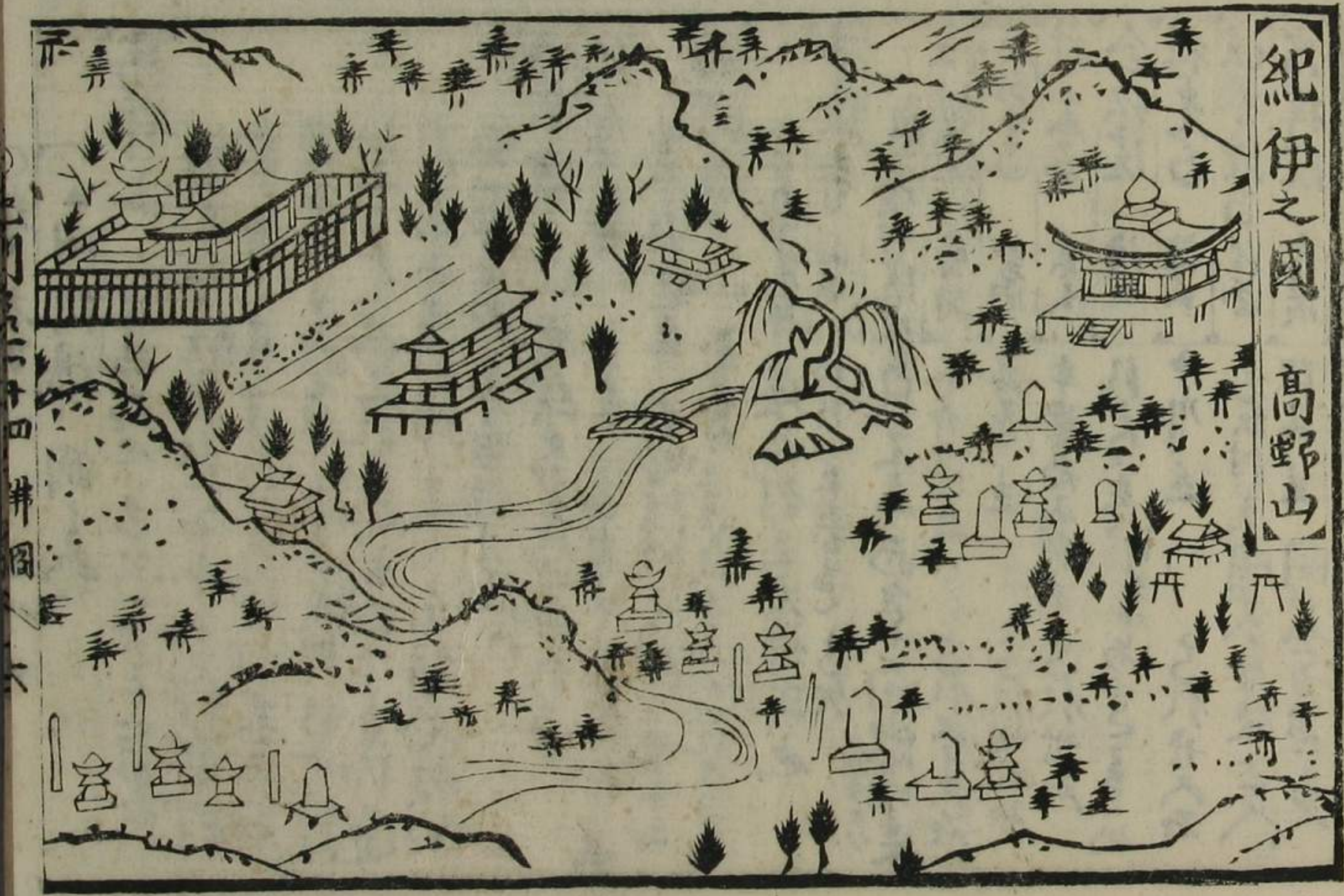
為國中神社之記

日新宮
名草那之あり

祭神 石凝姥神

又号名子実

天兒孫振命の孫
一宮記



神島山

事考 神島山 檜 山名考

然とて山

万七 年換おまの山の根の石

初乃山

万七 山名考

権乃山

万七 山名考

まの山

山名考

後代山

山名考

七越乃山

山名考

吹上乃山

山名考

くろ山

山名考

背乃山

山名考

七越乃山

山名考

吹上乃山

山名考

くろ山

山名考

背乃山

山名考

七越乃山

山名考

吹上乃山

山名考

くろ山

山名考

背乃山

山名考

七越乃山

山名考

吹上乃山

山名考

くろ山

山名考

背乃山

山名考

七越乃山

山名考

吹上乃山

山名考

くろ山

山名考

背乃山

山名考

七越乃山

山名考

吹上乃山

山名考

くろ山

山名考

背乃山

山名考

徳島藩 藩政 藩政

仙石桂去清 胤之 天正十一

服部中務少輔忠尚 (天正十三 三万三ふふ)

他田三左衛門三輝政 (天正十三年 三万三ふふ)

松平定内少輔忠雄 (同十年 三万三ふふ)

徳川家康河内守主理 (元和元年 河内守)

徳川家康河内守主理

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

修弊社 津名郡主 尚國一宮也

一月 佛閣之記

宝冠寺

後醍醐院在宇 弘徳元年

相川親之建立開山 徳海和尙

津定寺 吉云 津名之五 古儀又十云

法海寺 吉云 三永

正福寺 曹州 小徳

徳海寺 日 六徳

西光寺 津云 中川村

海雲院 曹州 川田村

洞泉庵 日 一云

阿弥庵 津云 須平

本誓寺 日 山下

一月 名取之記

このころ山

日本其他の修心之 後徳修

徳聖此系 後聖

寺の石の備 系物 五

徳修修徳山

徳修修徳山

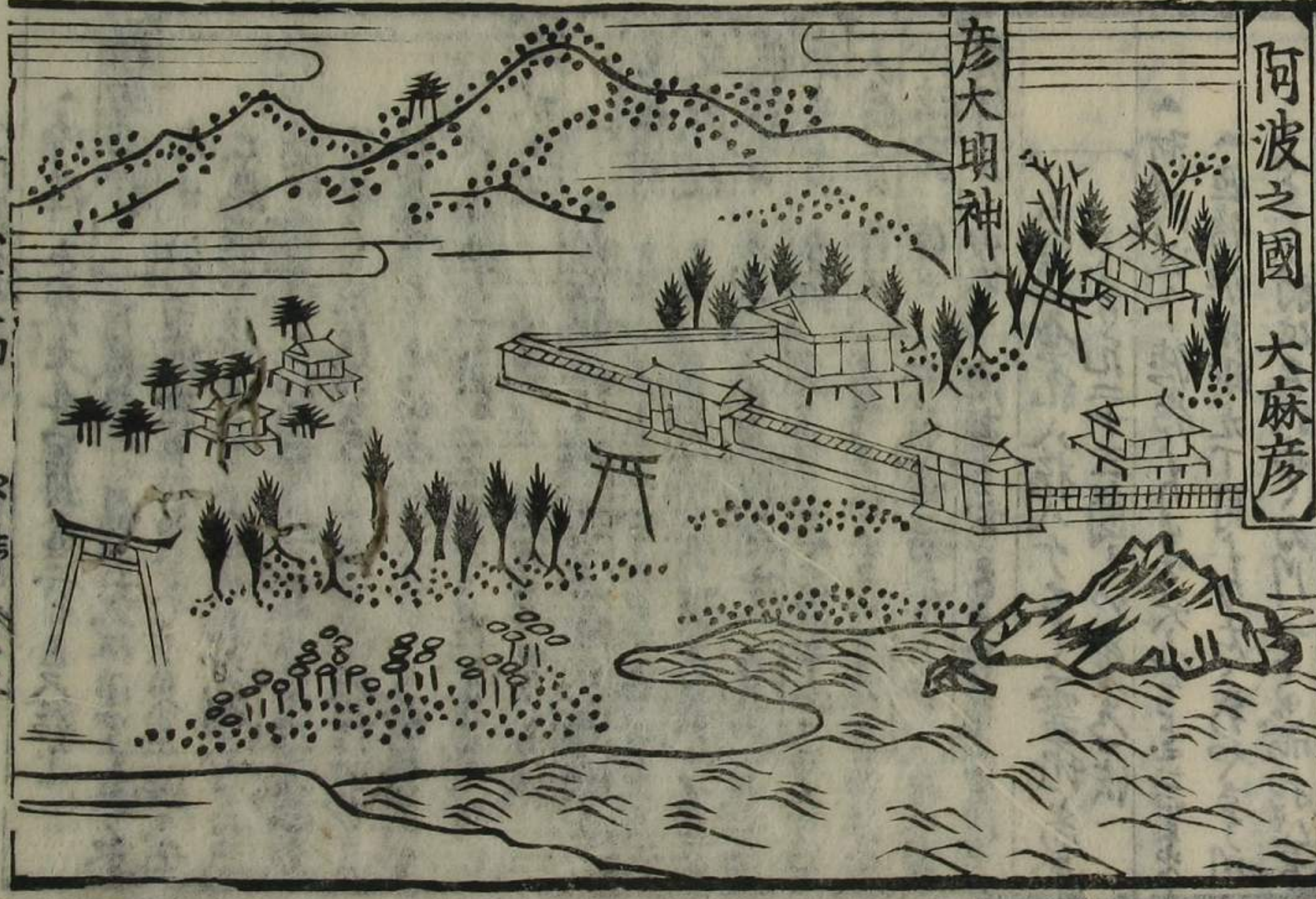
徳修修徳山

徳修修徳山

徳修修徳山

徳修修徳山

徳修修徳山



阿波之國 大麻彦

彦大明神

阿波之國

十四

金紋御使符

押居ちや
ゆん白

ゆん白

香山範友ら
稲内実友ら
伴別友ら
三宅用仲

金紋御使符

押居ち
右門郎



即 松平松翁
婿 松平松翁
御内室

ゆん白

らや

白つげ



松平氏名家系

松平氏名家系

源家政

松平氏名家系

齊昌

御内室

松翁

実松平家春公由北二男

天正十二ヨリ松平氏从之

阿波國神社之記

大麻彦大明神

松平氏名家系

松平氏名家系

河内郡 新田の村

▲新田 貞觀九年四月廿三日正五位上
▲河内郡 後永松院在平ノ原永

年中新田武藏大守家宗其貞是原系
大為依後依後學也此取物其相法より
國に據る河野乃一校去展得徳其
てより其れ其れ其れ其れ其れ其れ其れ
と其れ其れ其れ其れ其れ其れ其れ其れ
其れ其れ其れ其れ其れ其れ其れ其れ

牛以天王 徳信之 祇堂牛以天王也

▲書四佛相 並宮通孔高國之

▲去如寺 天台 中里村 安樂院 曹洞 言田村

▲文殊院 天台 大深之 成就院 曹洞 板野

▲法華寺 曹洞 表ヶ傍之 号弘生山 天台年中建

▲美降寺 律云 久保之 本寺河内郡安河孫也

▲正法院 律云 松山村 西福寺 一向 伴奈立

▲新法院 山伏 麻植之 本寺十西郡寺云板野

▲西國 西孔八拾八ヶ寺云 雲龍寺 高田

▲阿彌下 徳信より先美山寺云 二里半

▲徳信依左町五丁目より右の町やま川

▲やま川村は右の町やま川云 藤村山

小まま川 ▲志乃うま村は右の町

川云大河永御也

▲一番 雲山寺 板野郡板東村 南向平地

▲本寺 釈迦 座像長三尺 大像一尺九

▲二番 極樂寺 板野郡の東村 南向後山之

▲本寺 阿彌陀 座像長四尺 仍基く山也

▲三番 金泉寺 元より金泉寺云 廿五丁 川云村

▲本寺 釈迦 板野郡大寺村 南向後山之

▲本寺 釈迦 座像長三尺 大像一尺九

▲四番 大日寺 是より大日寺云 一里 曼の村 山雲也

▲本寺 大日 又云若くは同形云 板野郡

▲五番 地蔵寺 是より地蔵寺云 十八丁 板野郡

▲本寺 地蔵 板野郡大寺村 南向後山之

▲本寺 地蔵 座像長三尺 大像一尺九

▲六番 安樂寺 是より安樂寺云 一里 板野郡

▲本寺 安樂 板野郡大寺村 南向後山之

▲本寺 安樂 座像長三尺 大像一尺九

▲七番 十樂寺 是より十樂寺云 十丁 板野郡

▲本寺 十樂 板野郡大寺村 南向後山之

▲本寺 十樂 座像長三尺 大像一尺九

八番 熊谷寺 一里 堂受五丈あり
本寺 文手 庄像長六尺 他表平地

九番 法橋寺 庄像長一尺一寸 他表平地
本寺 釈迦 庄像長一尺一寸 他表平地

十番 切幡寺 北下 秋月村 庄像長四寸 南向
本寺 千手 秘佛 又所 他表

十一番 茨井寺 一里半 庄像長三尺 大所 他表
本寺 茶作 庄像長三尺 大所 他表

十二番 徳山寺 三里 庄像長四尺 大所 他表
本寺 庵瓦 庄像長四尺 大所 他表

十三番 一宮寺 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 十一面観音 秘佛 他表平地

十四番 常楽寺 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 弥勒 庄像長一尺一寸 南向平地

十五番 彌勒 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 彌勒 庄像長一尺一寸 南向平地

十六番 觀音寺 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 觀音 庄像長一尺一寸 南向平地

十七番 井土寺 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 井土 庄像長一尺一寸 南向平地

十八番 茶作 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 茶作 庄像長一尺一寸 南向平地

十九番 立江寺 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 立江 庄像長一尺一寸 南向平地

二十番 地蔵 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 地蔵 庄像長一尺一寸 南向平地

二十一番 弥勒 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 弥勒 庄像長一尺一寸 南向平地

二十二番 茶作 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 茶作 庄像長一尺一寸 南向平地

二十三番 立江寺 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 立江 庄像長一尺一寸 南向平地

二十四番 地蔵 庄像長一尺一寸 南向平地
本寺 地蔵 庄像長一尺一寸 南向平地

町数六十四 寺名

阿波國分上

多喜貝 中ノ島 入 候ノ...

此ノ島風吹テ門ノ...

常ニ候ルコト...

阿波乃橋 嘉...

言和の浦 橋...

△西ノ島...

後徳國申長...

接寄...

△阿波國中...

△右阿波國分上

麻尾...

大日本南海道 六ヶ國之内

大佐國 大州 中後七郡 東西二日

大肥 大穀 純純...

大佐 吾川 高岡 後多

長岡 畑端 香英

田敷六百七十三丁

知り多 北万二千六百七十七石

土佐郡 高知御城主 二百三十九

松平大佐...

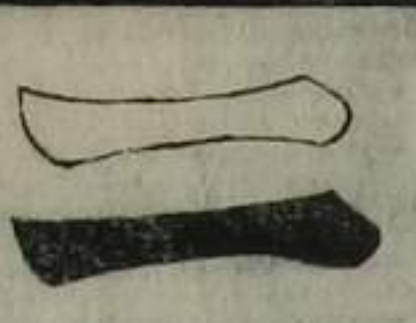
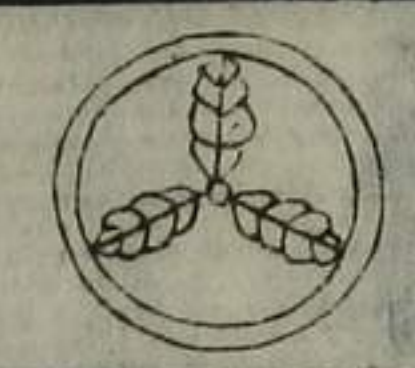
逆位...

御内室...

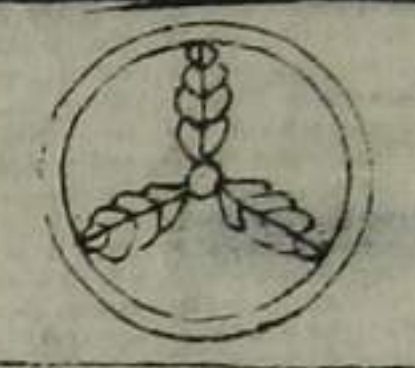
黒ら...

瓜折...

御庭...



中じや門内。市川大井
下つゝら門後まへ。下日不
系於此系通うら町。伏見系よりきり
大坂をり志る所



御 松平對馬守豊熙
嫡

御内室松平大隅守齊興嬢

松平氏御家系

大職冠藤原公後胤漢守府將軍武藏守秀郷十代
備前山内形松平後通十四代孫

藤原久豊

豊資

大佐守
後四位女孫

豊熙

對馬守
旧品

女子 上杉篤子代室

度長又ヨリ松平氏所之

高知新田御領主 道法右月乃

山内遠江守豊賢

三万三ふふ

妻系孫

御内室松平大佐守長房女

池原系右月

御やう
上あき
古川丁



御地
のり
北くろ
り台

出馬

云依國中神社

云依大の形

云依一宮村立 古西一宮
高野村 高野大の形 是味非許後根金

云依風去記

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依

云依云依云依云依乃西日里也

云依云依云依云依乃西日里也

其源人々其地也云々... 其源人々其地也云々... 其源人々其地也云々...

廿八番 律寺

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

廿九番 西寺金剛頂寺

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

三十番 律寺

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

三十一番 大日寺

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

三十二番 四分寺

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅番 一宮寺

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅一番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅二番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅三番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅四番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅五番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅六番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

卅七番 阿弥陀

是より西古まて 寺堂 寺村 寺下坂

▲本寺 茶師 秘傳 仍基化

世九番

見より多勢古き

二里半 ▲秘傳入海元
舟泊し其地は
多勢古村 山之まゝなり

▲本寺 不動 秘傳 大原山也

見より仁井向也 十三里 ▲秘傳 西兵衛
自り横波と云ふと三里舟泊しより山
名ありたふ牧場あり又八里中ノ波
と申あり ▲出見村花山法皇の御碑と
いふ十三里おれ村里古松あり

世七番

仁井四尺社

多勢古より村里古松あり

▲本寺 阿彌陀 秘傳 大原山也
見より多勢古き 二里半 ▲秘傳 入海元
舟泊し其地は 多勢古村 山之まゝなり
▲本寺 不動 秘傳 大原山也
見より仁井向也 十三里 ▲秘傳 西兵衛
自り横波と云ふと三里舟泊しより山
名ありたふ牧場あり又八里中ノ波
と申あり ▲出見村花山法皇の御碑と
いふ十三里おれ村里古松あり

世八番

多勢古

見より多勢古き 二里半 ▲秘傳 入海元
舟泊し其地は 多勢古村 山之まゝなり

世九番

多勢古

見より多勢古き 二里半 ▲秘傳 入海元
舟泊し其地は 多勢古村 山之まゝなり

▲本寺 茶師 秘傳 大原山也
見より多勢古き 二里半 ▲秘傳 入海元
舟泊し其地は 多勢古村 山之まゝなり
▲本寺 不動 秘傳 大原山也
見より仁井向也 十三里 ▲秘傳 西兵衛
自り横波と云ふと三里舟泊しより山
名ありたふ牧場あり又八里中ノ波
と申あり ▲出見村花山法皇の御碑と
いふ十三里おれ村里古松あり

六作國中名所記

云依山

新集集 三三三

我居の山は山をたつた形も月の起るに

云依の海

更なる山乃浦と云うは其の海に

名越山

大橋 善和

美那

指列居ふ山なり其の山を

雲乃戸

志乃山 弘法

法理の山と云ふは我々の山に波風を自給す
名所集出するに名所を云ふ

常國名物出所

同塩引 同中子 倭貝 海貝 海苔

同布 色紙 藤 萩 萩 萩

同石 西尾の海産物 三月三日の海産物

同松 松の皮 松の皮 松の皮

同板 板の皮 板の皮 板の皮

同板 板の皮 板の皮 板の皮

同板 板の皮 板の皮 板の皮

大坂より常國の船物付未記

六作四分記

大日本 南海道 六作國の内

伊豫國 豫呂

上後十四郡 下方二日

系野田畑美 素麻植子草なり

大中國のり

新居 宇摩 周敷 素村 越智

野間 風早 和気 久米 信元

温泉 伊豫 森美 宇和

田敷き万に八百廿又下

知り多 世八万千六百廿拾石

西條州城主

二百五リ

送四位少将

松平左京大夫頼政

長野隼人殿 菅原新左衛門 佐若丹波



店內室大久保加賀守妹

上妻山百人 下妻百人 永室所入系上 大坂の御

伊達氏系
二七四



<p>上き下掃互小川丁 下き交こ 大坂中の一々西佐所</p>	<p>二平 ら かむのまね</p>	<p>二平 ら かむのまね</p>	<p>二平 ら かむのまね</p>
<p>附</p>	<p>かむのまね 白</p>	<p>かむのまね 白</p>	<p>かむのまね 白</p>

招平氏系

招平家康三郎舎弟
素名少招定勝又男

源定房

松平氏佐吉
後四位侍候

是より招平氏と云ふは
之より招平氏と云ふは

定芝 未定

寛永十二ヨリ松平氏所之

伊達氏系

二七四



<p>後四位侍候 伊達遠江守宗紀 拾万石</p>	<p>二平 ら かむのまね</p>	<p>二平 ら かむのまね</p>	<p>二平 ら かむのまね</p>
<p>揚田監物 又云素 松根佐後 未打丹波</p>	<p>中本ひき干</p>	<p>大坂中の一々西佐所</p>	<p>大坂中の一々西佐所</p>

伊達氏系

伊達氏系
二七四

仙臺中納言政宗長男

藤原秀宗

伊達遠祖
長四位侍從

皇太子母儀
叔代通之臣
武隆之孫

宗紀

宗城

女子 孝子宗城室

始伊達遠祖正壽長孝子
実山はね授書也勝男

慶長十九ヨリ伊達氏以之

吉田卿願主

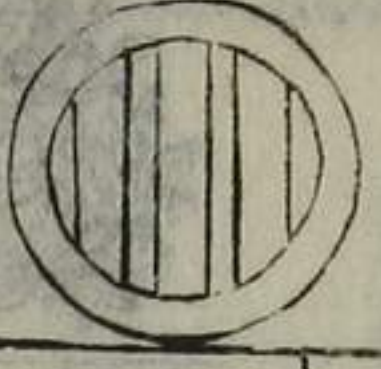
二百七十尺リ

伊達征伊弉宗籍

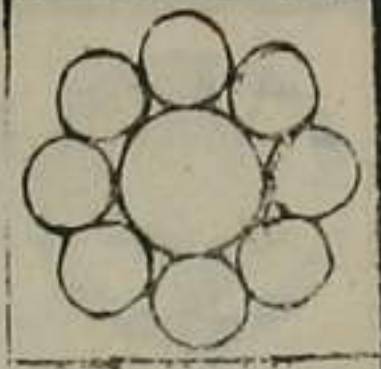
三万石
尾田草人
熊崎新藤



上南八丁
下白ウ
系二条上九丁
大坂小坂大川丁



白ツゲ
志刀打
三貝
玉地
三石
白



御
媽
内室
附

伊家系ハ字和傳直城主十一系

大洲御城主

二百三十一

加友遠江守恭幹

大橋作左衛門
加友玄蕃
日 右五



上下谷水徳丁・中日行門
下海州すゝ丁
大坂中の一まちくげんむし
ふし毛利ウ



加友氏御家系

御
媽
内室
附
押居ま辰
白
合
うごん
白

藤原光泰

加友控去後藤景泰男
加友徳内
皇太子母儀
叔代通之臣
武隆之孫

「泰幹 妻は也」

【元和三ヨリ加茂氏以之】

新谷河原主

比戸合二百二十リ

加藤彦之進泰理

妻は也

加茂弘人
徳田小左右

庫内室

御座し

・上儀神彩あり
・下みのこ

志

志



押地こん
んはぎ

うご同

柳

婿

庫内室

附

【他家系は同國大沙之城主同】

小松河原主

比戸合 二百九リ十三丁

一柳美徳と頼親

妻は也

在妻河今又

庫内室秋月山極寺娘

・上あご下よきまごころ心・中二四五册
・下九五八・大坂古伝あり二丁目



志



押地くろ
のん朱

柳

婿



うごのま
くを地くろ
かん朱

庫内室

附

【他家系は極長小野の比下同】

△西園中神社之記

大山祇社

城智郡

社数五十二

▲祭神 一在 大山祇神

俗に三徳大明神と極長守も風去泥云

宇治郡小野りま月神乃古名ハ大山積

神一名和名志大神之は神ハ極長守

又由宇小つりま月と云く 神名性注

由位 貞観十七年三月廿九日正二位 国史

抄云 守屋實成於三徳神社抄は西

徳下郡三徳社 守屋實成於大

祇神社は三徳と云く一社也 社考

伊豆の三徳神社ハ守屋實成於三徳と稱す

又云 守屋實成於三徳と稱す

守屋實成於三徳と稱す

津列境へ入る小山村を不毛とて切ぎ
改じ△ひろ村毎かじり河筋わたり
四十番 親貞寺 宇和郡平城村 平地南向

△本寺 茶師 坐像長一尺二寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

△坐像長一尺三寸 坐像高
坐より坐り人長三ツク

四十一番 福徳宮 宇和郡平城村 堂南向
△本寺 十一面 坐像長一尺 坐像高

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

坐より坐り人長三ツク

上野沖小幡と此小幡云乃とて中川と
そびに張河乃最ふおとす流く山とを
けさうすく乃聖の物お魚丸なる此西
くらに知りあく志つらく思ふもわか
て目とよりこのめをさし流らるなり

四十六番 俣野村

坐落長三尺 杉基作

坐落八坂とて

四十七番 八坂寺

坐落長三尺 惠心作

坐落八坂村 杉基作

坐落長三尺 惠心作

四十八番 西林寺

坐落長三尺 大陣作

坐落長三尺 大陣作

四十九番 津云寺

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

五十番 福多寺

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

五十一番 石出寺

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

五十二番 赤崎寺

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

坐落長三尺 杉基作

六十一番 依礼山

坐落長三尺寸 形基他

村ノ町南ありてうの坂麓に大陣雲

△ありて村番所を切らぬ改む △縣村

定小松山九の通り十里と云二里極る

△本番 不動 坐落二尺 形基他

これより別之見七一里 △是八三橋乃文

乃ありてし之傳の流上七里之原是乃

△本番 大通智勝神 坐落二尺 形基他

是より藤山あり一里于 △左の谷下

△本番 八幡宮 坐落二尺 形基他

是より八幡宮 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

△本番 依礼山 坐落二尺 形基他

是より依礼山 坐落二尺 形基他

高松御城主

寛永百七十九年



松平清隆と頼忠

後二万石

御内室

上小石川内門内・中河下
下白子九丁目・下元夫の倉
下小川門下うけの倉
系上長下河原小橋西へ入
大坂幸あきつ所

血柄



金紋
御杖箱



二平



押
日

御後四位信隆

婿 松平富内大補頼胤

御内室松平家系云云



中田以空

二平
血柄の
り



金紋
御杖箱
押
日

血柄

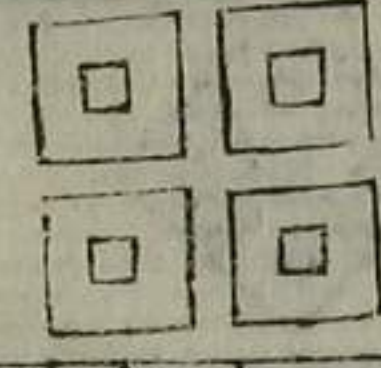


御杖箱

御家系ハ常呂水戸家ト同ド
寛永十九ヨリ松平氏歿之

九龍御城主

寛永百八十四年



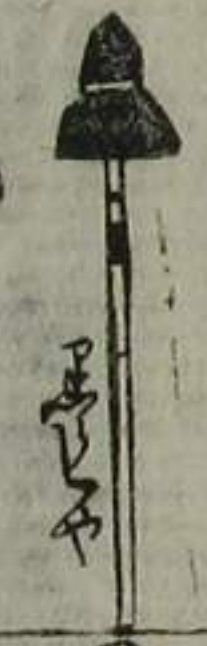
京極長門守高朗

寛永百八十二

御内室

上杉と遠外・中芝新野
系左右町西へ入丁
大坂中のま城中小ま

二平



押
日

血柄



御杖箱



御

御内室

京極氏御家系

伊勢大和河内流陵五ヶ所三陵と白鳥の流陵と号凡そ外河内小異迹あり
 ▲回記よ云日本武尊乃其地して白鳥と
 名門てあふれず流陵よ止まると云神社考

金毘羅権現 今ひん立社於三百廿七 別名 金光院
 八栗大明神 八栗之五号八栗古 日 志云云
 弘法大師兼創用基 經云和者ト云

▲尚國傳聞之類

菩提寺 志云のうらまへ 又播磨と号凡

五重表流 志云 志云 志云

親光寺 日 取田 見性寺 後宗 志云

実相寺 後宗 志云 宝家寺 日 志云

実源寺 日 本言廿又の井 自本 志云 二百云

法持寺 日 号仁生云 本言廿又井 志云 二百云

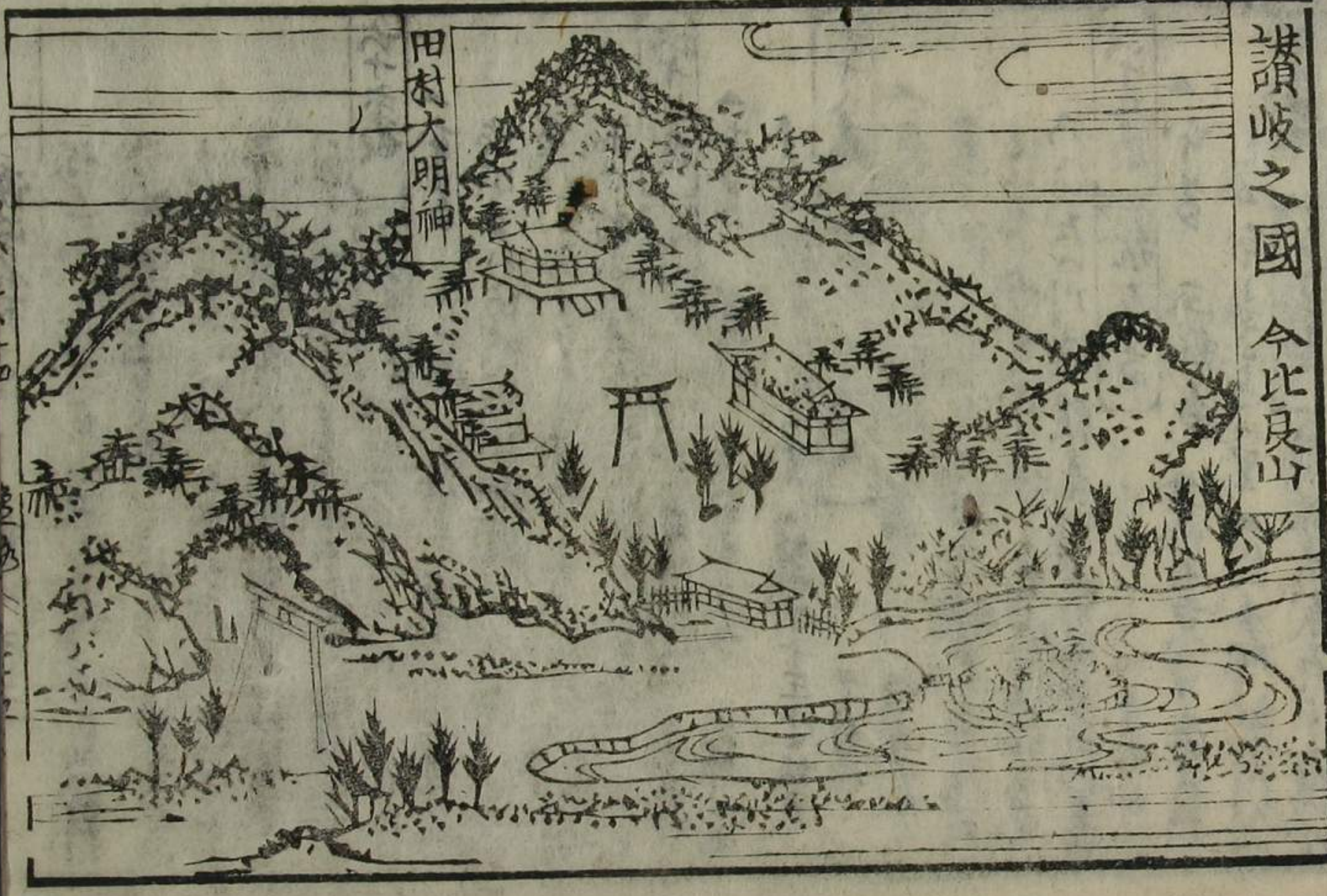
國徳寺 岸古 一山法寺 一向 志云 志云

美以寺 一向 志云 志云

大本寺 法正 志云 志云

▲四國道沿八十八ヶ所の内尚五ヶ所
 志云 廿三ヶ所の内尚

讃岐之國 今比良山



田村大明神

移すのち村と云ふ坂之の所不列河所
乃坑之大堀と爲く是より雲多
少七二里河原の分こ一三村地産
并河原邊不列河所切も改む
日不三陸色と云ふ雲多と云ふ坂又十丁

六十番

▲本寺 十二西 坐像長三尺三寸 大座高九
右は古の河原所と傳傳三國乃云々
河原乃傳傳と云ふ一の松尾傳列札
亦乃教ふ合り 是より小松尾と三里半

六十七番

▲本寺 茶所 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

六十八番

▲本寺 何孫傳 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

六十九番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

七十番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

▲本寺 馬頭

坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

七十番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

七十番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

▲本寺 大日

坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

七十番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

七十番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

七十番

▲本寺 坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

▲本寺 茶所

坐像長三尺三寸 大座高九
是より教引と二里 坐像長三尺三寸 大座高九

此山はもと今と云ふ七カ所にて社名を以て
 巽内よりありて一カ所ありて社名を以て
 又此山はもと今と云ふ七カ所にて社名を以て
 乃藤とありて一カ所ありて社名を以て
 又此山はもと今と云ふ七カ所にて社名を以て
 乃藤とありて一カ所ありて社名を以て
 又此山はもと今と云ふ七カ所にて社名を以て
 乃藤とありて一カ所ありて社名を以て

八十八番 八栗寺

本寺 千平 長徳三尺 大原内也
 是より志度寺まで一里半 志度寺の南にありて
 此寺は一日に米を以て四カ所を養ひて

八十六番 志度寺

本寺 十一兩 長徳三尺 雲南白
 是より長尾寺まで一里 長尾村 雲南白
 雲川 長尾村 雲南白

八十七番 長尾寺

雲川 長尾村 雲南白

本寺 志度寺 長徳三尺 大原内也

八十五番 大久保寺

本寺 茶作 長徳三尺 大原内也
 是より何れの中より一カ所ありて社名を以て

是より何れの中より一カ所ありて社名を以て

是より何れの中より一カ所ありて社名を以て

是より何れの中より一カ所ありて社名を以て

是より何れの中より一カ所ありて社名を以て

是より何れの中より一カ所ありて社名を以て

横波國中各所

山

志度寺 長尾寺

長尾寺

長久寺の松の根をききて後波

後波山

後波乃中り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

後波山

後波乃下り此の月夜に

右後波國分

447946

